



この一年を振り返って

中村地区社会福祉協議会 会長 山田 文雄

この一年を振り返ってみますと、地区社協の事業もおおむね順調に遂行することができました。

子育てひろば「いちご」は、毎月第4水曜日に開催し、夏にはプール遊びを実施し、12月にはクリスマス会を開催し、好評を得ました。

全体研修会は、7月と22年2月に実施、各講師の講義を拝聴し、大変参考になりました。「福祉ふれあいまつり」では文化会館にて、パネル展示とお汁粉のサービスを実施し、好評を得ました。

11月にはお楽しみ交流会「おもちつき」を開催し、約160人のご参加をいただき盛大に、楽しい1日を過ごすことができました。

支援事業として、つばみ保育園での昔遊び、もちつきのお手伝いをしました。その他、綾瀬小学校の「くすのきまつり」に自治会、青少年健全育成会と共に参加、焼きそば作りに汗を流しました。

また、本年度から、自治会2区地域での児童登校時の見守りを始めました。

以上、おおまかに1年を振り返ってみました。次年度(22年度)も種々の事業に取り組んで参りますので、地域の皆様のますますのご支援、ご協力をお願いいたします。



学童見守り活動

子供たちの笑顔に、
大人も元気を貰って・・・

「2区自衛パトロール隊活動について」

ボラ部会長 田島 栄

2区区長 吉原 登史郎

平素より自治会、地区社協活動へのご協力を感謝申し上げます。地区社協と自治会のボランティア活動に先立ち、中村2区がモデル地区としてパトロール隊を作り、10月より活動しています。

住民の要望事項の一つである「登校時見守り」を2区の有志と学童のお母さん達にご協力戴き、4つの交差点で7時25分から8時までの35分間見守りを始めました。最初は返事もなかった子供達は、「おはようございます」「行ってきます」の挨拶を交わすようになり、私達支援者も子ども達の笑顔や元気を毎朝貰っています。

残念な事に、大人の人達の言葉を出しての挨拶が少ないようです。これも徐々に良くなることを期待しております。ワンワンパト、散歩・買物パト、下校時の見守り、防犯パトも開始しました。

4月から実施予定の、高齢者・身体障害者の支援を準備中です。

明るく住み良い地域になるよう、皆様方の暖かいご支援とご協力をお願いし、本活動が中村地区全体に広がることを期待しております。



お楽しみ交流会「おもちつき」

11月29日(日)午前11時から午後1時まで、お楽しみ交流会として、例年通り「おもちつき大会」を開催しました。スタッフ29名、お年寄り、お子さん、付き添いの方130名、合計約160名となりました。

使用した餅米30kg。特にお子さんに大好評！新型インフルエンザの影響か？昨年に比べ40名ほど少ない参加でしたが、それでもこの大賑わいをご覧ください。



子育て広場「いちご」



12月9日(水)クリスマス会を開催しました。当日、10組、12名のお子さんとお母さん、8名のスタッフ、綾南カップの会5名の方、総勢35名。大変賑やかなクリスマス会となりました。



「いちご」開催日
毎月第4水曜日
*4/28 子どもの日
*7/28、8/25
ちびっこプールの日

楽しい企画を用意して待っています

いきいきサロン「つるの会」

11月18日(水)毎年恒例の『バラ講座』を開催しました。綾瀬市安全・安心課の比留川さんを講師にお招きして、「我が家の防災対策」について勉強しました。



全体研修会を開催しました

中村地区社協では、10月14日、中村自治会館において、第2回の全体研修会と全体会議を開催しました。

研修会は、綾瀬市社協の内田さんより、「ボランティアに関すること」として40分にわたり行われました。

また、全体会議では、今までの活動状況報告と本年12月までの活動予定、今後の協力要請が行われました。



行事のお手伝いもしています!!

つぼみ保育園の「おもちつき」中村地区社協から、8名が参加協力しました。



綾瀬小学校「くすのきまつり」PTAの方々と「焼きそば」を担当。昨年より50食多い、850食を作りました。

